

復旧復興だより

(この便りは、相双建設事務所と富岡土木事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

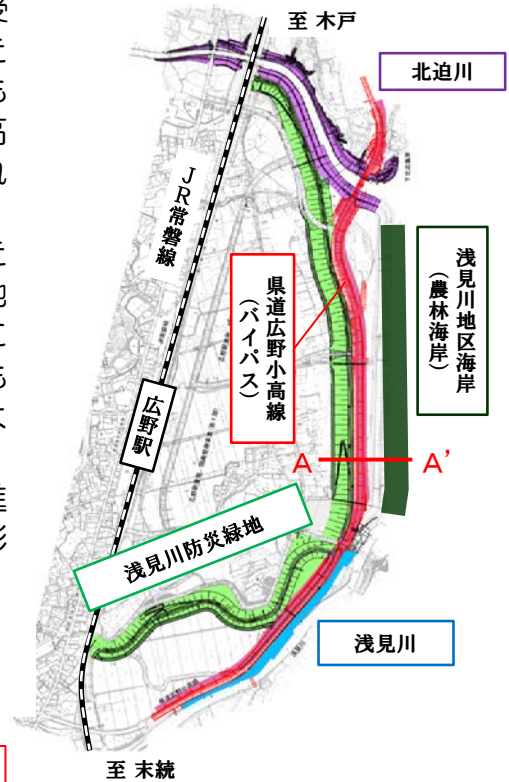
◆広野町駅東地区の復旧・復興事業の状況をお伝えします。

JR広野駅の東側の地区は、震災時の大津波により甚大な被害を受けたことを踏まえ、海岸や河川の堤防を従前より高くして復旧いたします。しかしながら、震災の様な大きな津波ではこうした堤防も越えてしまうことが想定されるため、高く盛土した県道（広野小高線）のバイパスや防災緑地を整備するなど、大津波からまちを守るような計画としております。

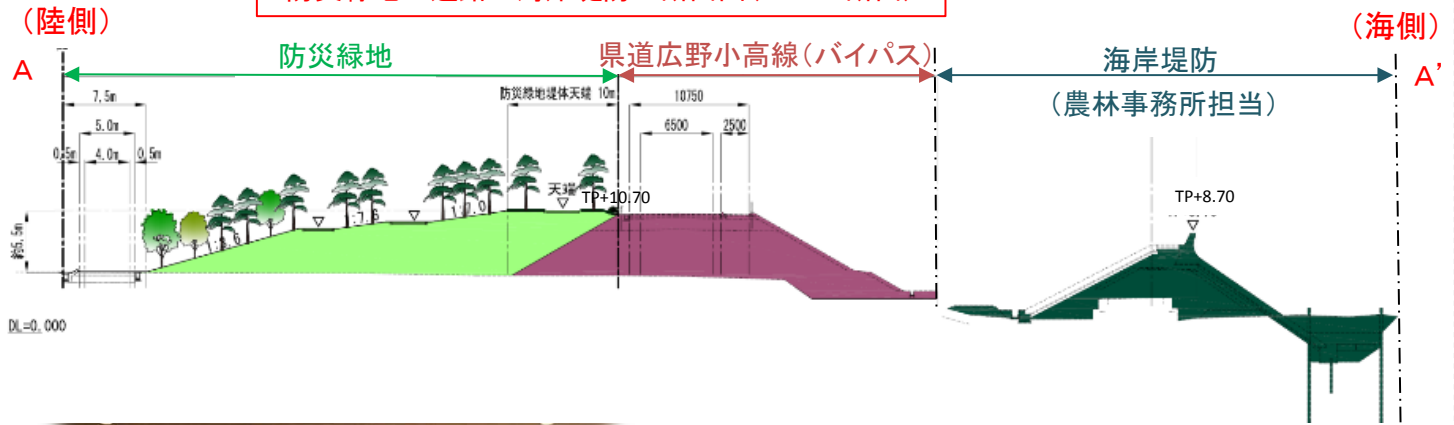
昨年度、防災緑地の計画に地域の皆さまのご意見を反映させるためワークショップを4回開催し、具体的な施設の配置のほか、緑地に植える植物の種類や場所、そして今後の利活用への関わり方等についても様々なご意見やアイデアなどをいただきました。今後も地域の皆さまと話し合いを重ね、公園としての活用も期待されるより良い防災緑地づくりを進めていきたいと考えております。

現在は、平成28年3月までの完成を目指し急ピッチで工事を進めております。なお、工事車両の徐行など、地域住民の生活への影響についてもしっかりと対応してまいります。

(今回の内容は、7月に紹介した「防災緑地事業」に関連する広野町の駅東地区の工事の状況をお伝えするものです。)



防災緑地～道路～海岸堤防の断面図(A-A'断面)



完成予想図



防災緑地の第4回ワークショップの様子
(平成26年1月)

浅見川防災緑地



(緑地をつくる盛土をしている状況)



広野小高線[北迫川橋]



(橋の橋脚をつくっている状況)

日の出橋(浅見川)



(橋の橋脚をつくっている状況)



工事監督員の声

「県道広野小高線（遠藤主査）」
被災した箇所の復旧にあわせ津波からまちを守る施設をつくり、さらには地域の復興に資するものとするため、住民の方々と調整を図りながら一日も早い工事の完成を図ってまいります。

< 広野町内では、上記のほかにも様々な復旧・復興事業を進めております。 >

広野小高線[桜田交差点・国道6号交差]



(交差形状を改良している状況)

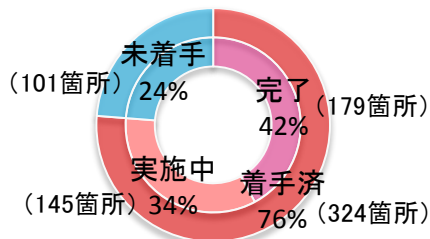
折木川



(堤防をかさ上げしている状況)

◆ その他の情報

◇ 震災等の災害復旧工事の進捗 (H26.9月末)



※対象は相双建設、富岡土木が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。

◇ 県道原町川俣線 八木沢トンネルの掘削状況

H26.10.27現在、全長2,345mのうち南相馬市側から407m地点を掘削中。

○次回は、「新地町内の復興事業(道路、海岸等)」をお伝えする予定です。
(事業の進捗状況等により変更する場合があります)